

基本理念

草加市立病院は、市民のいのちと健康を守り、地域医療の中核を担うことを使命とします。

草加市立病院



(仮称) 新医療センターは現在の市立病院に隣接して建設されます

《仮称》新医療センターが 目指す救急医療

—3月から建設工事が始まります—

市立病院では心臓病や脳血管疾患の専門的治療を行い、重篤な腎臓疾患の血液浄化を行う人工透析機能を併設した《仮称》新医療センターを建設します。また、同センター内には併せて急病の子どもへの一次救急に対応する施設として、《仮称》小児夜間救急センターを開設します。

新たな施設の整備が 急務に

草加市では救急搬送患者が年間約9700人発生し、そのうち40%以上を市立病院が受け入れています。今後は高齢化が進み、救急患者のさらなる増加が予測されます。特に3大疾病と言われている心臓病(心筋梗塞、心不全)、脳血管障害(脳梗塞、くも膜下出血)などは救急医療においても重症度が高く、一分一秒を争う緊急の処置が必要で、そのような患者さんを専門的に受け入れる施設の整備が求められてきました。

脳・心臓疾患は 救命医療に対応

新たに建設する施設は草加市では初めてとなる救命医療を行う



また、小児救急においては、草加市保健センターに併設された夜間急患診療所を利用する患者数が減少し、市立病院に軽症患者を含めた患者さんが集中していることから、市立病院の小児科医師に大きな負担がかかり、救急診療体制の維持が危ぶまれています。

さらに、同センターの1階部分には、草加市保健センターに併設の夜間急患診療所が移転し、《仮称》小児夜間救急センターとしてオープンします。ここで受け入れた症状の重い患者さんに対しては、時間をおかず市立病院に紹介され、病院でレントゲン検査をはじめ様々な精密検査が可能となります。

平成24年4月開院予定

開院予定の《仮称》新医療センターは現市立病院の東側スペースに建設します。平成23年3月から工事を開始し、平成24年3月に建物完成する予定です。開院は平成24年4月を予定しています。



平成23・24年度採用 市立病院看護師を募集

《仮称》新医療センターの開院に向け、看護体制をより一層充実させるため、次のとおり看護師を募集します。

ホームページからもダウンロードできます。
〒340-8560 草加市草加二丁目21番1号
市立病院経営管理課 ☎ 946-2200



■試験 論文、面接
■試験日 下表のとおり
■採用人数 各20人
■試験 論文、面接
■試験日 下表のとおり
■採用人数 各20人
■試験 論文、面接
■試験日 下表のとおり
■採用人数 各20人

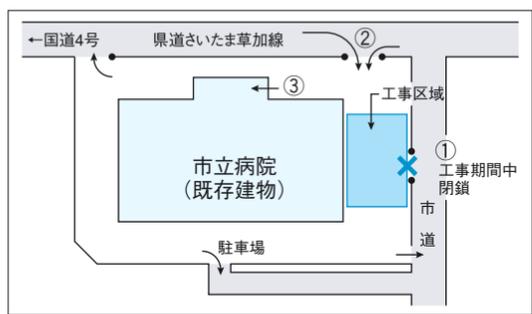
採用予定日	試験日	申込期限
①平成23年6月1日	①平成23年3月12日(土)	①平成23年3月8日(火)
②平成23年8月1日	②平成23年5月28日(土)	②平成23年5月24日(火)
③平成23年10月1日	③平成23年7月23日(土)	③平成23年7月19日(火)
④平成23年12月1日	④平成23年9月17日(土)	④平成23年9月13日(火)
⑤平成24年2月1日	⑤平成23年11月19日(土)	⑤平成23年11月15日(火)
⑥平成24年4月1日	⑥平成24年1月21日(土)	⑥平成24年1月17日(火)

②～⑥の試験で免許取得見込みの人は平成24年4月1日採用となります。

《仮称》新医療センターの 建設工事に伴い 市立病院の 出入り口などを 変更

市立病院の出入り口が3月から《仮称》新医療センターの建設工を終了(平成24年3月を予定)まで一部変更になります。

○東側市道からの車両入口(地図①)は閉鎖され、北側県道の車両入口(地図②)からのみ進入できます。
○病院への時間外出入り口が、北側の主出入り口の東側(地図③)になります。



また、工事期間中は駐車場の一部が使用できなくなるため、混雑が予想されます。できる限り、公共交通機関の利用をお願いします。